

2025年 12月度 栃木県生協連 定例報告

1. 機関会議等

● 12月23日(火) 第4回 定例理事会

【議決事項】

第1号議案 「決裁基準」を廃止し、「理事会規則」に別表で決裁基準を新たに表記する改定の件

第2号議案 経理規程 別表第2 勘定科目分類表 一部改定の件

【報告交流事項】

- (1) 「月度の定例報告」及び月次決算報告
 - ・カレッジの報告
- (2) 日本生活協同組合連合会中央地連報告
- (3) 会員報告
- (4) 食と農を考えるフォーラム2025 (JA 栃木中央会)
- (5) 国際協同組合同年 栃木県実行委員会交流会の開催について
- (6) 次年度機関会議スケジュール (案)
- (7) 理事辞任について



国際協同組合同年
協同組合はよりよい世界を築きます

2. 行政関連

● 12月9日(火) 令和7年度 消費者教育フェスタ in 栃木 (主催：文部科学省)

■ 基調講演：未来をつくるお金の学び

講師：お金の向こう研究所 代表 田内 学 氏

■ 取組説明：消費者教育と金融経済教育に関する取組

報告団体：文部科学省、消費者庁、J-FLEC

■ 取組報告：栃木県における消費者教育の取組～金融経済教育との連携～

報告：栃木県生活文化スポーツ部くらし安全安心課

■ 教材体験：おこづかいゲーム～お金の学びは何が大事？

考えながら体験しよう！～

企画：栃木県金融広報委員会

■ 団体交流・意見交換

■ グループディスカッション

ファシリテーター：法政大学大学院准教授・消費者教育支援センター首席主任研究員 柿野 成美 氏



文部科学省が主催となり毎年全国2カ所で開催している消費者教育フェスタが、令和7年は奈良県と栃木県で開催されました。

栃木県では「消費者教育と金融経済教育でつなぐ お金の学び」と題して、基調講演や各団体取組説明・報告、教材体験、団体交流、グループディスカッションが行われました。基調講演では、一般的な金融教育とは違った視点で、お金の学びについて、価値・人・社会との繋がりを学ぶことが大切等、お話を頂き新しい気付きの場となりました。

● 12月16日(火) 令和7年度 関東農政局との意見交換会

■ 日本の食料安全保障について

農林水産省関東農政局企画調整室 室長 杉浦 敬助 氏

■ 食品安全に関する情報、他

農林水産省関東農政局消費・安全部消費生活課 課長補佐 瓜生 啓子 氏

農林水産省の主要な施策について紹介すること、身近な食生活に関する情報をわかりやすく伝えることを目的として、関東農政局では関東圏の各県を2年ごとに回り、消費者の方々と意見交換会を実施しています。

今回の栃木県での意見交換会では、よつ葉生協、生活クラブ生協 栃木、生協パルシステム茨城 栃木、とちぎコープ生協、栃木県生協連とその他3団体から25名が集まりました。

エチオピアやタンザニアの食料問題や農業改善をもとに、今後の日本の食料安全保障の対策や問題などについて説明があり、意見交換の場では、事業者への具体的な要請とはどのようなものか、食料システム法の追加説明、肥料や種苗の輸入、コメ政策などの意見を提起されました。



3. その他

● 12月10日(水) 令和7年度 災害ボランティアセミナーinとちぎ

■ 講演：誰にでもできることがある！災害ボランティアのすすめ

講師：認定NPO法人災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) 代表理事

認定NPO法人レスキューストックヤード (RSY) 代表理事 栗田 暢之 氏

■ グループワーク：私や私たちができる支援

栃木県と一般社団法人地域社会ライフプラン協会が主催、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会が共催で開催されました。今年は、ボランティア元年と言われた阪神・淡路大震災から30年の節目の年にあたり、ボランティアや各団体の災害担当者などが集まって栗田氏の講演に耳を傾けました。講演後は、グループに分かれて「被災者からのメール」を例に、「私ができること」「私の所属などに呼びかけてできること」「それ以外の応援を求めるべきこと」を考え発表を行いました。

● 12月10日(水) 栃木県労働者福祉協議会幹事会 (参加委員：赤羽専務理事)

事務局の活動、各種会議の報告の報告がありました。また、2025年度役員体制の変更や今後の活動について協議しました。暮らしに関するアンケートの提出依頼があり、集約結果をもとに栃木県に政策・制度要求を提出し県各部局との意見交渉や意見交換や連合地域協議会で地域の課題解決に役立てるとの報告がされました。

- 12月1日(月)第7回 クリーンアップ・ウォーク (定期ゴミ拾い)

地域への環境活動として、県連事務所付近と県道64号線から宇都宮駅東口付近までのエリアでゴミ拾い活動を行いました。(午前中実施)

<目的>

- (1) 環境美化保全
- (2) プラスチックごみの海洋への流出を防ぐ、生態系配慮
- (3) リサイクル可能ゴミの有効活用、CO2排出削減



ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 12月4日(木) 第5回 とちぎ食の安全ネットワーク 世話人会

1. 学習会「酪農製品を遺伝子改変微生物で製造する精密発酵とは
～新規食品製造ツールとして世界で利用が進む～」

講師：宇都宮大学名誉教授 宇田 靖 氏

2. 2026年1月15日(木) 開催

「食の安全に関するリスクコミュニケーションin県庁」について

3. 各団体からの活動報告、その他参考資料

2. とちぎ消費者ネットワーク

- 12月度 とちぎ消費者カレッジ開催報告

開催日・開催校	講師	演題	人数
12月3日(水) 日々輝学園高等学校	栃木県在住消費生活アド バイザー連絡協議会 会長 伊藤 延子 氏	賢い消費者になろう！ ～契約と、さまざまな契約トラブル～	74名
12月3日(水) 國學院大學栃木短期大学	とちぎ総合法律事務所 弁護士 小倉 崇徳 氏	悪徳商法防衛術 ～あなたのお財布を守ります	62名

栃木県生協連 2026年1月度、2月度の活動予定

栃木県生活協同組合連合会

2026年1月8日発行

2026年1月度予定	
5日(月)	宇都宮市賀詞交歓会 小山市賀詞交歓会
6日(火)	新年挨拶 (栃木県生活文化スポーツ部/保健福祉部)
7日(水)	新年挨拶 (JA 栃木中央会)
13日(火)	日本生協連 2026年度方針交流会 賀詞交換会 (日本生協連・コープ共済連・医療福祉生協連)
14日(水)	新事務所移転打合せ
15日(木)	食の安全に関するリスクコミュニケーションin県庁
19日(月)	とちぎ消費者カレッジ (足利短期大学附属高等学校)
20日(火)	第4回 常務理事会 第5回 とちぎ消費者ネットワーク幹事会
26日(月)	とちぎ消費者カレッジ (白鷗大学)
27日(火)	日生協 中央地連 県連活動委員会 日生協 中央地連 県連活動推進会議
28日(水)	JA 栃木女性会主催 協同組合関連携 防災に係る講習会
29日(木)	とちぎ消費者カレッジ (真岡北陵高等学校・壬生高等学校)
2026年2月度予定	
2日(月)	消費者カレッジ (栃木県立栃木工業高等学校) 第4回 暮らし部会
3日(火)	栃木県消費生活安定対策審議会 IYC2025 国際協同組合年 実行委員会交流会
5日(木)	第6回 とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
9日(月)	とちぎ食の安全・安心推進会議
10日(火)	第5回 定例理事会
13日(金)	6都県方針交流会・懇親会
14日(土)	6都県農振交流会
19日(木)	栃木県労働者福祉協議会幹事会
20日(金)	とちぎ地域森づくりフォーラム
22日(日)	食と農を考えるフォーラム